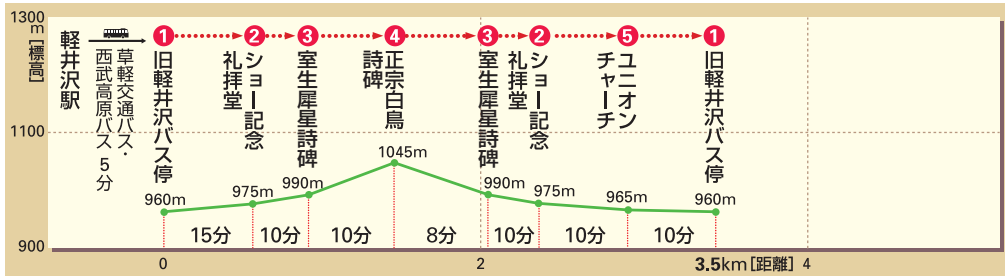


2 旧軽井沢銀座散策

別荘地・軽井沢の発祥地をメインストリートから裏通りまでじっくり歩く。

-  手軽なウォーキング
- 
-  歩行時間 **1時間13分**
-  歩行距離 **3.5km**



軽井沢の顔である銀座通りを中心に散策する。短いが、別荘地軽井沢の原点であるショー師の史跡や歴史ある建築、文学碑なども訪ねる中身の濃いコース。にぎやかな銀座通りと文学碑付近の静かなたたずまいとの対比も趣が深い。

旧軽井沢バス停①から旧軽井沢銀座に入るとショップが並び、通りの中ほどにある西洋館はかつての軽井沢郵便局を模した観光会館で観光案内所やギャラリーなどがある。通りのはずれには旅館があり、往時の面影を伝える。その先、左手の林のショー記念礼拝堂②は明治21年(1888)、別荘第1号を建てたカナダ生まれの宣教師A・C・ショーを記念し、手前にショー師の胸像、右奥に移築、復元された別荘が建つ。

すぐ右手に松尾芭蕉の句碑を見て二手橋に着く。軽井沢が宿場町だったころ、旅人がここで軽井沢の人たちと別れを惜しんだという所である。川に沿って進むと、左下に室生犀星詩碑③がある。犀星詩碑の先で右へ入り、別荘地を登って行くと正宗白鳥の詩碑④が建つ。ここで引き返して、銀座通りのつるや旅館前で左へ入り、裏道を通り、ユニオンチャーチ⑤などを見て旧軽井沢バス停①へもどる。

アドバイス 正宗白鳥詩碑まで行かず二手橋付近で引き返せば歩行時間30分あまりで、さらに手軽なコースとなる。



▲ 旧軽井沢銀座のはずれに建つショー記念礼拝堂。右の奥に復元された別荘がある

